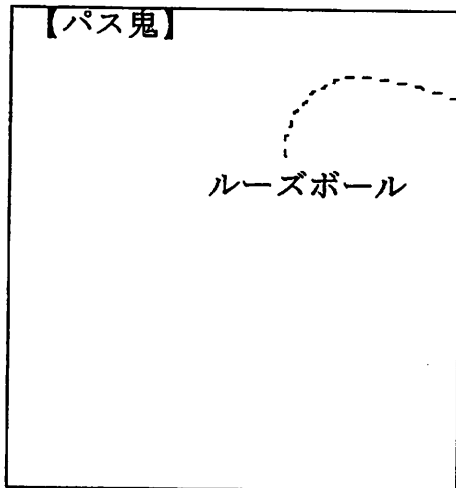


基礎ゲームⅡ パス鬼



(ルール)

- ・ルーズボールからスタート。
 - ・ボールが視野に入ったら、コート内に入り、ボールをとる。
 - ・味方同士で、3回パスが繋がったら、相手チームの人にボールを当てる。
 - ・パスカットしたら、そこから味方同士で、5回パスをつなぐ。
 - ・1点取ったら、相手チームのボールでスタート（コーナーから）。
 - ・ドリブルはなし。ボール保持者は動けない。
 - ・1ゲームは2分程度。
- ☆攻守切り替え式にし、守りの人数を少なくして行うことも可能。

- ◎2：2や3：3で、レベルを変えて行える。また、ボールの種類もハンドボールサイズからバスケットボールサイズまで変えて行える。
- ◎パスをつなげるという目的があり、この有効な空間は、ボールゲームと同様になる。ただし、ゴールがないから、ボールを運ぶ方向性はない。しかし、味方同士でパスをつなげることは、全てのボールゲームに共通することから、ゲームに生きる空間認識はここが基礎になる。
- ◎パスカットが必要であるため、攻守の関係がつくられ、ゲーム性が強くなる。特に、ワンツーマンのディフェンスが生まれてくる。
- ◎ランニングパス鬼との複合型ゲームも可能。